

協豊会の歴史・年表

年度	協豊会	トヨタ自動車
1937 (昭和12年)	協力会結成の動き	8 トヨタ自動車工業設立 社長：豊田利三郎氏
1938		拳母工場操業 「ジャストインタイム」方式スタート GB形トラック生産開始
1939 (昭和14年)	11 東海：第一回下請懇談を 「協力会」と命名	
1940		(財)豊田理化学研究所設立 豊田製鉄(株)設立(現・愛知製鋼(株))
1941		1 社長：豊田喜一郎氏 豊田工機(株)設立 AE型中型乗用車の生産
1942		KB型トラック生産
1943 (昭和18年)	12 協豊会発足 *「協力会」は発展的に解消 初代会長：赤井久義氏	東海飛行機(株)創立 (現・アイシン精機(株)) AC型乗用車生産 KC型トラック生産
1945		トヨタ車体工業(株)設立
1946 (昭和21年)	7 関東：東京協豊会結成 初代会長：加藤誠之氏 10 連合総会(弁天島)	11 トヨタ自動車販売組合発足 関東電気自動車製造(株)設立 (現・関東自動車工業(株))
1947 (昭和22年)	1 関西：関西協豊会結成 初代会長：足立一馬氏 東海：協豊会を 東海協豊会と改称	BM型トラック生産 SB型小型トラック生産 国内生産累計10万台達成 SA型小型乗用車生産
1948		日新通商(株)設立 (現・豊田通商(株))
1949		名古屋ゴム(株)設立 (現・豊田合成(株)) 日本電装(株) SD型小型乗用車生産

年度	協豊会	トヨタ自動車
1950 (昭和25年)		4 トヨタ自動車販売設立 自販社長：神谷正太郎氏 自工社長：石田退三氏 民成紡織(株)設立 (現・豊田紡織(株))
1951		創意くふう提案制度発足 B X型トラック、B J型トヨタジープ発表 (現・ランドクルーザー) S F型小型乗用車 生産
1952	関東：第1回定例技術懇談会	3 豊田喜一郎氏逝去 S G型小型トラック生産
1953		東和不動産(株)設立 標語「よい品よい考」 R H型トヨペット・スーパー、R K型小型 トラック発表
1954		技術本館（テクニカルセンター）完成 S K B型小型トラック (現・トヨエース)
1955	10 第1回連合総会 東海：第1回生産技術講習会	トヨペット・クラウン、トヨペット・マスタ ー、クラウン・デラックス
1956		トヨペット店営業開始 本社テストコース完成 R K 5 2型小型トラック (現・ダイナ)
1957	関西ゴルフ会発足 4 東京を関東協豊会と改称 幹事会発足 第1回関東ゴルフ会	D A 6 0型ディーゼルトラック、 トヨペット・コロナ 10 米国トヨタ自動車販売(株)設立
1958	第1回全国ゴルフ大会	トヨタ・ド・ブラジル S. A. 社操業
1959		8 元町工場操業
1960 (昭和35年)	関西：代表者会発足 関東：管理研究会設立	8 新本館（現・事務本館）完成 11 豊田中央研究所設立

年度	協豊会	トヨタ自動車
1961	3 聯合幹事会発足 関東：企業改善研究会設立 東海：品質管理委員会設置 経営研究会設置	自工社長：中川不器男氏 パブリカ店営業開始 （現・トヨタカローラ店） 春日工場完成（現・春日センター） トヨタ・モーター・タイランド社設立 パブリカ TQCの全社的導入を決定 原価会議発足
1962	関東：第1回経営講習会	VA導入 国内生産累計100万台達成
1963 (昭和38年)	1 東海：協豊会館竣工 6 東海：「協豊ニュース」創刊 東海：第1回MTP講習会	RK170Bライトバス （現・コースター）
1964	東海：増産対策・品質保証 原価対策の3委員会新設 関西：第1回野球大会 第1回全国野球大会	（現）名港センター完成 QC推進本部発足 クラウン・エイト、FA100型・DA100型大型トラック
1965	1 協豊会シンボルマーク決定	トヨタスポーツ800 11 上郷工場操業
1966	関西：事務局開設 東海：QCサークル研究会 関東：欧米視察団派遣	9 高岡工場操業 日野自動車工業(株)と業務提携 東富士工場の自動車性能 試験場完成 カローラ発表 第1回ALLトヨタ品質管理大会
1967	三豊会、労務問題研究会 11 東海：創立25周年式典 「25年のあゆみ」発刊	トヨタオート店営業開始 （現・ネットヨタ） ダイハツ工業(株)と業務提携 トヨタ2000GT、 ハイエース、ミニエース 10 自工社長：豊田英二氏 センチュリー

年度	協豊会	トヨタ自動車
1968	関東：協豊ニュース 編集委員会設立	7 三好工場操業 ハイラックス、カローラスプリンター、 コロナマークⅡ
1969		トヨタ品質管理賞を制定 輸出累計100万台達成 年間国内販売100万台達成
1970 (昭和45年)		12 堤工場操業 カーリーナ、セリカ、ライトエース
1971	東海：品質・原価・安全・ 公害の委員会設置 関東：スポーツ委員会設置 関東：公害研究会設置	2 東富士研究所発足
1972	東海：第1回玉掛技能競技会 関東：第1回女子卓球大会 関西：第1回原価管理研修会	全トヨタ労働組合連合発足
1973	関西：スポーツ委員会設置 関西：原価・生産・品質 研究会設置 東海：トヨタ関連部品健康保険 組合設立 関東：総務委員会設置	6 明知工場操業 キャルティデザインリサーチ設立 パブリカスターレット 全豊田資源エネルギー 調査委員会発足
1974	東海：(株)豊田クリーン・ プラザ設立	トヨタ鞍ヶ池記念館完成 トヨタ財団設立 日進研修センター完成
1975		自販社長：加藤誠之氏 3 下山工場操業 住宅事業に参入
1976	関東：原価低減研究委員会 関西：総務委員会発足 東海：原価低減研究会設置 東海：第1回品質管理大会 12 関東：創立30周年式典 「30年のあゆみ」刊行	タウンエース

年度	協豊会	トヨタ自動車
1977	4 関西：創立30周年式典 「この30年」刊行 関西：品質管理委員会設置 関西：第1回女子卓球大会	第1回アイディアオリンピック チェイサー 11 トヨタ会館完成 トヨタテクニカルセンターU. S. A設立
1978	関西：原価管理委員会設置 東海：第1回品質管理研究会	セリカXX（現・スープラ）、 ターセル・コルサ 8 衣浦工場操業
1979		自販社長：山本藏定氏 1 田原工場操業 輸出累計1000万台達成
1980 (昭和55年)	東海：第1回原価改善 事例発表会	トヨタビスタ店営業開始 セリカ・カムリ（現・カムリ） クレスト、4WDブリザード
1981		自販社長：豊田章一郎氏 豊田工業大学開学 ソアラ発売
1982	関東：トヨタ東京ビルに移転 東海：VE推進セミナー開催	2 東京ビル完成 7.1 トヨタ自動車㈱発足 社長：豊田章一郎氏 ビスタ、カローラII、 スプリンターカリブ、 マスターエース・サーフ
1983	東海：原価委員会（改称）設置 関東：第1回QCサークル大会 関東：第1回原価企画セミナー 東海：第1回原価企画事例発表会 関東： 同上	10 国際経済研究所設立
1984	東海：新KYTトレーナー 養成講習開催 東海：TPMセミナー 推進担当者コース開催	2 NUMMI 設立 士別試験場完成 ハイラックス・サーフ、 トヨタMR2
1985		飛鳥センター完成 輸出累計2,000万台達成

年度	協豊会	トヨタ自動車
1986	12 関東：「関東協豊会最近10年のあゆみ」刊行	国内生産累計5,000万台達成 1 TMM社設立 1 TMMC社設立 2 貞宝工場操業
1987	協豊会・栄豊会合同大会 東海：第1回品質管理大会 第1回品質管理全国大会 第1回原価改善全国大会	4 春日井事業所操業 トヨタ記念病院完成 欧州テクニカルセンター設立 11.3 創立50周年
1988		TMM（現・TMMK）生産開始 年間国内販売200万台達成
1989 (平成元年)	東海：部品展示会開催	広瀬工場操業 栃木事業所操業 トヨタ博物館オープン 米国レクサス店設立 東京デザインセンター設立 デリーボーイ、セルシオ
1990	品質講演会（トヨタ主催）	アムラックスオープン TMME設立 セラ、エスティマ
1991	TWI教育推進者セミナー開催	山梨事業所操業 サイノス、ウィンダム、アリスト
1992	東海：合同ビルへ移転	1.1 「トヨタ基本理念」発表 「トヨタ地球環境憲章」制定 社長：豊田達郎氏 TMUK生産開始 DUOオープン 10 トヨタ北海道操業 12 トヨタ九州操業 セプター、カルディナ

年度	協豊会	トヨタ自動車
1993	12.3 東海協豊会 創立50周年式典	フォレストヒルズ オープン
1994	1 「協豊ニュース」から 「協豊会タイム」へ 3 「協豊会50年のあゆみ」発刊 関西：女子ボーリング大会	6 産業技術記念館オープン (喜一郎氏生誕100年記念事業) カレン、RAV4 年間海外生産100万台達成
1995	トヨタ関連部品 厚生年金基金設立	社長：奥田 碩氏 アバロン、グランビア、 トヨタキャバリエ、 クラウン・コンフォート
1996		(株)コンポン研究所設立 メガクルーザー、イプサム
1997		ハイエースレジアス、ラウム、 プリウス、ハリアー
1998 (平成10年)		オート店をネットトヨタに変更 TMMI/TMMWV操業 天津トヨタ自動車エンジン 有限会社操業 トヨタ東北操業 4 サプライヤーズセンターオープン プログレ、ガイヤ、ナディア、 デュエット、アルテツァ
1999 (平成11年)	4.14 新協豊会設立 (三地区協豊会を一元化) 会長：矢崎裕彦氏 7 経営講演会(榊原英資氏) 8 第1回幹事会(蓼科)	社長：張 富士夫氏 MEGA WEBオープン トヨタ・キルロスカ・ モーター社操業 Vitz、キャミ、ファンカーゴ、 プラッツ、MR-S 10 国内生産累計1億台達成 年間海外販売300万台達成

年度	協豊会	トヨタ自動車
2000 (平成12年)	4. 17 協豊会総会 5 BAMAとの交流会 7 経営講演会 (レスター・C・サロー教授) 10. 1 「協豊会タイム」を ホームページに移行 11 経営講演会 (トヨタ齋藤専務) 2 海外仕入先代表との交流会	金融統括会社「トヨタファイナンシャルサービス(株)」設立 四川トヨタ自動車有限会社 生産開始 W i L L V i、b B、 プロナード、オーパ、 スパーキー、クルーガーV
2001 (平成13年)	4. 17 協豊会総会 9 経営講演会 (岡崎久彦氏) 11 経営講演会 (トヨタ山内専務) 12 テーマ講演会 (戸田奨氏)	TMMF生産開始 TMMA L設立 アレックス、W I L L V S、 ブレビス、ヴェロッサ、 エスティマハイブリッド、 VOXY、ノア、 プレミオ、アリオン F 1参戦
2002 (平成14年)	4. 2 協豊会総会 会長：加藤順介氏 10 経営講演会 (堀田 力氏) 2 テーマ講演会 (丹羽三千雄氏)	TMMP生産開始 TMMBC設立 TKAP設立 TPCA設立 天津トヨタ自動車有限会社 生産開始 TMIP設立 3 「21世紀ものづくり会議」 I S T、アルファード、 プロボックス、サクシード、 VOLTS、W i L L C Y P H A 「トヨタFCHV」限定販売 北米生産累計1,000万台達成 プリウス販売累計10万台達成
2003 (平成15年)	4. 16 協豊会総会 9 経営講演会 (奥田碩氏) 10 テーマ講演会 (米山高範氏) 1 テーマ講演会 (橋本久義氏)	TMMTX設立 W I S H発表 シエンタ発表 アベンシス発表

年度	協豊会	トヨタ自動車
	2 特別講演会（竹川土夫氏） 2 経営講演会（生田正治氏）	
2004 （平成16年）	4. 2 協豊会総会 7 経営講演会（瀬戸雄三氏） 9 テーマ講演会（田中宏司氏） 2 経営講演会（池淵浩介氏）	PASSO発表 PORTE発表 アイシス発表 マークX発表 10 「ITS世界会議」
2005 （平成17年）	4. 15 協豊会総会 7 経営講演会（藤本隆宏氏） 9 テーマ講演会（佐藤訓行氏） 3 経営講演会（渡辺捷昭氏）	2 TPCA生産開始 3 TMIP生産開始 3 「愛・地球博開催」 6 社長：渡辺 捷昭氏 8 日本レクサス店販売開始 10 TME欧州子会社統合 10 富士重工と業務提携 ヴィッツ、GS、SC、IS ラクティス、RAV4 ベルタ、bB
2006年 （平成18年）	4. 14 協豊会総会 朝香会長就任 9 経営講演会（藤原正彦氏） 12 経営講演会（張富士夫氏） 1 テーマ講演会（平野幸久氏）	4 TEMA設立 5 GTMC生産開始 7 TMAPタイ設立 11 TMMTX生産開始 11 いすゞと業務提携 カムリ、ラッシュ、エスティマ カローラ、LS460 オーリス、ブレイド
2007年 （平成19年）	4. 6 協豊会総会 7 経営講演会（松島茂氏） 9 テーマ講演会（越川禮子氏） 1 経営講演会（豊田章一郎氏）	1 ミッドランドスクエアへ移転 4 TMAP-EM設立 4 SIAトヨタ車生産開始 6 ハイブリッド車販売累計100万台達成 LS600h、プレミオ アリオン、ヴォクシー、ノア イスト、ヴァンガード ランドクルーザー、マークXジオ カローラルミオン

年度	協豊会	トヨタ自動車
2008年 (平成20年)	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会 (4.11) ・経営者懇談会(春:5・6月 秋:10・11月) 春「グローバル化(新興国市場への取組)」 秋「グローバル化(海外拠点の人材育成)」 ・経営講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①「環境問題に挑戦するICT」(9、19) 月島嘉男氏(東京大学名誉教授) ②「サステナブル・モビリティ実現に向けたトヨタの取組」(H21/2) 瀧本正臣氏(トヨタ自動車副社長) ・テーマ講演会 「メタリックシフトロムの本質とは何か」 松澤祐次氏(住友病院 院長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・iQ発表 ・クラウンハイブリッド、ヴェルファイア、パッソセッテ発表 ・プリウス販売累計100万台突破 ・TRI-NA設立 ・TPCA生産累計100万台達成 ・豊田 章男氏 社長就任
2009年 (平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会 (4.10) ・経営者懇談会(春:5・6月 秋:10・11月) 春「グローバル自動車市場動向と対応について」 秋「自工程完結への取組」、「自動車市場動向と対応について」 ・経営講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①「世界の中の日本—その役割と進むべき道—」(9、11) 日高義樹氏(ハッソ研究所 主席研究員) ②「中国経済の現状と今後の行方」(H21/2) 中川 勝弘氏(トヨタ自動車相談役) ・テーマ講演会 (なし) ・協豊会一元化10周年記念事業 <ul style="list-style-type: none"> ①記念総会 ②HP改定・充実 ③記念冊子 ④記念ゴルフ会・講演会 ⑤記念植樹(トヨタ白川自然学校) 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・TMMT生産累計100万台突破 ・(株)トヨタマーケティングジャパン設立 ・(株)トヨタモーターセールス&マーケティング設立 ・ハイブリット車販売累計200万台突破

<p>2010年 (平成22年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会 (4.9) ・経営者懇談会(春：5・6月 秋：10・11月) 春「グローバル自動車市場と特定地域 (インド・中国)」 秋「次世代環境対応車について」 ・経営講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①「BRICsと日本の経済戦略」(9、10) 伊藤 元重 氏(東京大学大学院 教授) ②「新興国の市場を巡る動向とトヨタの取 組みについて」(H23/2.7) 布野 幸利氏(トヨタ自動車副社長) ・テーマ講演会 「グリーンイノベーションへの取り組み」 (7.23) 植田 文雄 氏(新エネルギー・産業技術 総合開発機構 理事) 	<ul style="list-style-type: none"> ・FJクルーザー発表 ・プリウス販売累計 200万台突破 ・タイ生産累計 500万台突破 ・欧州販売累計 2000万台突破 ・トヨタとトヨタホーム、住宅事業を トヨタホームに統合 ・トヨタスマートセンターを開発
<p>2011年 (平成23年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会 (開催中止：東日本大震災により) ・経営者懇談会 春：開催中止：東日本大震災により 秋：10・11月に実施 「震災からの教訓を如何にに活かすか」 ・経営講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①「グローバル時代における日本のもの づくりの方向性～サムスン電子は いかにしてグローバル企業に成長 したか～」(12、13) 吉川 良三 氏(東京大学大学院 ものづくり経営研究センター) ②「トヨタのモノづくり革新 ～日本の モノづくりを残す～」(H23/12.13) 新美 篤志氏(トヨタ自動車 副社長) ・テーマ講演会 「小惑星“はやぶさ”プロジェクトの全貌と 7年間の歩み」(7.28) 川口 淳一郎 氏 (宇宙開発研究機構 教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・CT200h、プリウスα、 軽自動車ピクシス、アクア発表 ・ハイブリッド車販売累計 300万台突破 ・マレーシア生産累計 100万台突破 ・广汽トヨタ生産累計 100万台突破 ・Toyota Motor Manufacturing, Mississippi, Inc, (TMMMS)生産開始

<p>2012年 (平成24年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会(4.6) ・ 経営者懇談会 春：5・6月 秋：10・11月に実施 春「TNGA」 秋「グローバル人材育成」、現地視察 ・ 経営講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①「ものづくり」による日本の復活(9、12) 遠藤 功氏 (早稲田大学ビジネススクール 教授) ②「トヨタの環境技術」(H25/2.11) 内山田 竹志氏 (トヨタ自動車 取締役副会長) ・ テーマ講演会 「東日本大震災を教訓とした地震・津波 対策について」(8.6) 河田 恵昭氏 (関西大学 社会安全学部長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創立 75 周年にあたり 「トヨタ自動車 75 年史」を編纂 ・ 86、スピード発表 ・ ハイブリッド車販売累計 400 万台突破 ・ グローバルでIMV販売累計 500 万台 達成 ・ 台湾生産累計 200 万台達成 ・ グローバル生産累計 2 億台達成 ・ 北米生産累計 2,500 万台達成
<p>2013年 (平成25年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会(4.12) ・ 経営者懇談会 春：6月 秋：10・11月に実施 春「安全」「TNGA」 秋「TNGA」、現地視察 ・ 経営講演会 <ul style="list-style-type: none"> ① 「製造業新生の道筋」(8、2) 松島 克守氏 (東京大学 名誉教授) ② 『第2トヨタ』ビジネスユニットの重点 課題と対応」(H26/2.10) 伊原 保守氏 (トヨタ自動車 代表取締役副社長) ・ テーマ講演会 「勝負脳の奥義」(10.18) 林 成之氏 (日本大学教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創立 75 周年にあたり 「トヨタ自動車 75 年史」を編纂 ・ LEXUS 新型 IS、新型クラウン マジェスタ、 新型ハリアー発表 ・ ハイブリッド車販売累計 500 万台突破 ・ プリウス販売累計 300 万台突破 ・ カローラ販売累計 4000 万台突破

<p>2014年 (平成26年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会(4.14) ・ 経営者懇談会 春：6月 秋：10月に実施 春「安全」 秋「ものづくり改革」、現地視察 ・ 経営講演会 ① 「グローバル時代に求められるリーダーとは」(8.27) 山元 賢治 氏 (株)コミュニカ 代表取締役社長 ② 「将来の持続的成長に向けた課題」(H27/2.6) 小平 信因 氏 (トヨタ自動車 代表取締役副社長) ・ テーマ講演会 「未来を切り拓く経営者たち」(10.31) 福島 敦子 氏(ジャーナリスト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型ヴォクシー、ノア発表 ・ 国内生産累計台数、1億5000万台を達成 ・ TKM(インド)累計販売台数100万台を達成 ・ 新型パッソ記者発表 ・ LEXUS「NX」新発売 ・ LEXUS、「RC」、「RC F」ラインオフ式 ・ ハイブリット車、グローバル累計販売台数700万台を突破 ・ 燃料電池自動車(FCV)「MIRAI ミライ(未来)」日本、米国、欧州で同時発表
<p>2015年 (平成27年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協豊会総会(4.10) ・ 経営者懇談会 春：6・7月 秋：10月に実施 春「安全」 秋「ダイバーシティ ～女性活躍への取り組み～」、現地視察 ・ 経営講演会 ① 「ダイバーシティこそ、イノベーションの第1歩？」～刻々と変わる世界で競争力を維持するために～(10.9) 石倉 洋子 氏(一橋大学 名誉教授) ② 「品質経営の進化」～仕事の質向上を考える～(H28/2.15) 佐々木 真一 氏 (トヨタ自動車 相談役・技監) ・ テーマ講演会 「自分が変われば組織が変わる～組織活性化のパラダイム・シフト」 高野 登 氏 (人とホスピタリティ研究所 所長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ メキシコ新工場、メキシコ大統領府で発表 中国(GTMC)、第3ラインを増設 ・ LEXUS、新型「RX」を世界初披露 ・ 新型オーリス記者発表 ・ IMV(ハイラックス)11年ぶりフルモデルチェンジ ・ ハイブリット車、グローバル累計販売台数800万台を突破 ・ 新型プリウス世界初披露 ・ 「人工知能技術」研究・開発強化に向け新会社「TOYOTA RESEARCH INSTITUTE, INC.」設立 ・ インドネシア(TAM/TMMIN)新型キジャン・イノーバ記者発表・ラインオフ式